



海外感染症情報

学術データインフォメーション課
☎フリーダイヤル 0120-14-8734

地域	更新年月日	情報内容
ヨーロッパ	2011年06月15日	EHECのアウトブレイクについて ★
ヨーロッパ	2011年06月15日	ドイツにおける志賀毒素産生性大腸菌のアウトブレイクについて
ヨーロッパ	2011年06月14日	EHECのアウトブレイクについて
ヨーロッパ	2011年06月14日	ドイツにおける志賀毒素産生性大腸菌のアウトブレイクについて
アフリカ	2011年06月13日	野生型ポリオウイルスの発生—チャド
南米	2011年06月13日	パラグアイ:デング熱の更新
東南アジア	2011年06月13日	鳥インフルエンザ流行状況—カンボジア
ヨーロッパ	2011年06月13日	ドイツにおける志賀毒素産生性大腸菌のアウトブレイクについて
ヨーロッパ	2011年06月12日	ドイツにおける志賀毒素産生性大腸菌のアウトブレイクについて
ヨーロッパ	2011年06月11日	EHECのアウトブレイクについて

※特に注目すべき情報をピックアップして掲載しています。★…詳細情報を下段に掲載しています。

情報源：厚生労働省検疫所ホームページ(<http://www.forth.go.jp/index.html>) 新着情報、最新ニュース

【2011年06月15日更新 EHECのアウトブレイクについて】

6月10日にロベルト・コッホ研究所、連邦リスクアセスメント研究所（BfR）および連邦消費者保護食品安全事務局（BVL）は共同で、これまでに明らかとなった疫学的調査結果および食品の移動経路の調査結果から豆および芽野菜（コロハ種子（fenugreek）、緑豆（mung beans）、レンズ豆（lentils）、アズキ（adzuki beans）およびアルファルファ（alfalfa）を含む）がドイツ国内における特殊な腸管凝集性ベロ毒素産生性大腸菌（EAggEC VTEC）O104:H4のアウトブレイクを媒介したことを発表しました。

●溶血性尿毒症症候群（HUS）

6月14日15:00中央ヨーロッパ時現在、ドイツはHUS784症例（うち死亡23例）を報告しており、前日より2例の症例と1例の死亡例が増加しました。68%は女性であり、88%は20歳以上の成人で、人口100,000人あたりの最大の罹患率は、20歳～49歳の範囲に認められます。発症日は、5月1日から6月8日の間です。